



下野ブランド

本場結城紬・下野市本場結城紬振興協議会

「結城紬」は、日本の織物の中で最も古い歴史があり、現在も昔からの伝統的な手法を守って生産されています。

真綿から紡いだ糸で織るので、暖かいふんわりとした柔らかさと、体になじむ着心地のよさが特長です。中でも、国の重要無形文化財の指定条件にもなっている糸つむぎ（真綿から指先で糸をつむぐ）・緞くびり（防染する柄の部分に綿糸で括る）・織り（地機で織る）の3つの工程が守られているものが「本場結城紬」と呼ばれています。2010年にはユネスコ無形文化遺産に登録され、その技術が、世界が認めるレベルであることが分かります。

毎年2月に開催する公民館まつりでは、機織り体験や会員の作品展示を行っています。ぜひ一度ご覧ください。

まずは相談

布製マスク全戸配布に便乗した“アポ電”や“送り付け商法”にご注意を！！

国が配布する布製マスクに便乗した消費者トラブルが増加しています。

自宅に保健所や中央省庁の職員を名乗る者から電話があり、マスクや新型コロナウイルス感染症の検査キットを送ると言われたうえで、名前や家族構成、通院先、持病や服用薬などを尋ねられたという相談が寄せられています。

これは行政機関をかたり、布製マスクを口実に個人情報聞き出そうとする「アポ電」と呼ばれるものです。詐欺や、空き巣に入る前の状況調査の可能性

があります。

また、購入した覚えのないマスクが大量に自宅に送り付けられ、その代金を請求される「送り付け商法」が発生しているとの情報もあります。

市役所などの行政機関の職員を名乗る怪しい電話や、心当たりのない送信元からのメール、SNSのメッセージには反応しないようにしてください。電話に出ってしまった場合は、思い切って電話を切ることも対処法のひとつです。

少しでもおかしいと感じたり、わからないことや不安なことがあったりしたら、悩まずお早めに消費生活センターにご相談ください。

市消費生活センター専用ダイヤル ☎(44)4883(市役所2階)

■相談日時 月～金曜日 午前9時～午後5時

※来所での相談の場合は、事前に電話でご予約ください。

※土・日・祝日の電話相談は消費者ホットライン ☎188(局番なし)へ

まちがいさがし

わかるかな？

▼ リニューアルした石橋中学校

2枚の写真には違っているところが3つあります。みつけてみてください。(印刷の汚れは除く。)  
※答えは30ページ下段

